

出向先紹介コーナー

IERE

当機構は、電気事業における研究開発の国際的な情報交換の場として、1968年に日本の提案により設立されました。その後、世界的な電力の自由化など電気事業を取り巻く環境が厳しさを増す中、活動の更なる活性化を図るため2001年1月に組織・運営を根本的に見直しました。

<目的>

従来の電気事業者の研究開発分野での情報交換のみにとどまらず、特に先進国と開発途上国との技術協力、情報交換を新たな視点として重視する活動を行うことを目的としています。

<会員>

現在の加盟団体は、従来の先進国の電力会社および関連研究機関のメンバーに加え、対象国を開発途上国まで拡大し、さらにメーカ、大学なども加え国内18社、国外27社です。

<活動>

定期的開催される総会、ワークショップなどの国際会議の場でR&D戦略の情報交換、特定テーマの専門的な検討を行う計画です。

また、Websiteによる情報発信、情報交換を積極的に行う他、国際的な協同研究活動、開発途上国を対象とした研修なども計画しています。

特にWebsiteでは、会員各社が研究成果や他国で活用可能な新技術等を全世界に発信したり、電子会議室

で研究開発に関する国際的な情報交換を行ったりする場を設けますので、今後積極的に活用していただきたいと思います。

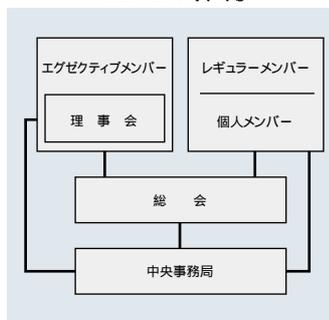
中部電力からは、現在1名が当機構の中央事務局員として出向し、IEREの運営に精力的に取り組んでおります。

IERE 出向者紹介



左から関根名誉議長、田中事務局長、立花部長、板倉副部長

IEREの体制



中央事務局員 板倉 弘計
総会、ワークショップ、フォーラムなどを通じて各国の研究者との出会いを含め、研究情報の交換や検討の手助けを行うことにより、国際的な電力研究の推進に貢献できれば、と考えております。

IERE中央事務局…
東京都狛江市岩戸北2-11-1

ホームページ
<http://pilot-iere.dcc.co.jp/>

電力技術研究会専門部会シリーズ② 情報制御通信専門部会

88号からシリーズで電力技術研究会を構成する9つの専門部会の活動を紹介しています。その第2回は情報制御通信専門部会です。情報制御通信専門部会は、平成5年6月に発足した比較的新しい部会で、メンバーは、制御通信部技術グループ井上主査のもと大学関係委員6名に当社関係箇所の課長他7名を加えた14名です。その活動内容は、効率経営をサポートする効果的な情報・制御・通信技術に関する研究開発、建設・運転・保守のコストダウンに関わる技術の研究開発についての議論を中心とした意見交換と情報交換です。

今年度は3回の専門部会を開催しました。5月の第20回部会では、「分散システムにおける性能評価手法に関する研究」(制御通信部)に対し、小川委員、沢田委員からシステム処理時間にはCPU、I/O部分の評価が必要、システム構成の最適性を判別する手法が必要であるなどのご意見を頂きました。

10月の第21回部会では、「ダム監視運用情報の光伝送に関する研究」(制御通信部)に対し、後藤委員から、信頼度面からLANへ一度に多量なデータを流さない方がよいなどのご意見を頂きました。

2月の第22回部会では、小川委員から配電線データ通信に関する有意義な情報提供があったほか「光ファイバの断心障害未然防止に関する研究」(制御通信部)の研究発表を行った。また、会議に先立ち光ネットビジネス実証研究会の試験設備の視察を行うなど、活気ある活動を行っています。



社外委員の紹介
前列左より、小川、江上、稲垣(直)、稲垣(康)、沢田の各専門委員